



新たな気持ちで出発を！

校長 永井 有司

入学、進級 おめでとうございます。

お子さんたちは、新しい環境への期待と不安の入り混じった複雑な気持ちで今日のこの日を迎えられたことでしょう。その期待に応え、不安を取り除き、安心して通うことができる学校になるよう、また、保護者の皆様が「この学校に通わせてよかった」と思っただけのような学校になるよう全力を尽くして教育活動を進めていきたいと考えております。よろしく願いいたします。



さて、学校ではいわゆる「春休み」が終わって1学期がスタートした訳ですが、何とも春休みは短いものです。3月は、卒業式で最高学年の入れ替わりがあり、他の学校等へ異動する教職員があつて別れの季節となります。4月になると、入学式でピカピカの1年生が加わり、クラス替えで新しい友達ができ、他の学校から異動してくる教職員があつて出会いの季節となります。慌ただしく春休みが過ぎ去り、僅かの間に学校内も劇的に環境が変化します。これは、考え方や見方を変えれば「自分を変えるチャンス」と言えるかも知れません。子どもの場合、クラス内での位置付けが何となく決まったようになると、なかなか自分を変えることは難しいものです。今までの自分を周囲が知っているため、変える決心をしにくいのかも知れません。ところが、クラス替えをして、新しい集団になった時は、新しい目標や決心を進めていきやすくなるものです。ぜひこの機会に、お子さんに、新しい出会いの中での新しい目標を一緒に考えていただき、支援していただければと考えております。

＝学校教育目標＝

大きな夢 力いっぱい

～夢と希望をもち 豊かな心でたくましく生きる子の育成～

《目指す子ども像》

- かしこく …………… 「じっくり考える子」
- ゆたかに …………… 「思いやりのある子」
- たくましく …………… 「ねばり強い子」

学校教育目標については、昨年度と同様ですが、この目標に向かって、育ち合う楽しい学校となるよう、指導・支援をしてまいります。

本校がこれから推進してまいります具体的な教育活動につきましては、今後とも「学校だより」等で機会をとらえて説明していきたいと思っています。

話は変わりますが、今年は桜の花が満開になるのが早く、うっかりしていると葉桜になってしまうような陽気でした。華やかな桜の花は誰でも目に留まります。ふと下を見ると、ツクシが健気に育っていました。「目立たなくても頑張っているのだなあ」と思われました。教育現場でも目立たないところで努力している子の姿を見つげられる教師集団にならないと、ツクシの姿から学ばされました。



それでは1年間、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解・ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。